

課題領域	めざす方向性	(1) 地域自治体の「感染防止」を育むまち	(2) 明日の感染防止「感染防止」を育むまち	(3) 市民力・地域力による安心社会の創出	(4) 共に生き、共に創る地域	(5) 豊かな地域資源の次世代への継承・発展	(6) 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資	(7) 「感染防止」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生	(8) 公共資産の維持管理と有効活用	(9) 「感染防止」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生
生活	(A) 市民生活の安定(安定・落ち着き・安心)	1 身近な地域での暮らしやすさが実現していること	8 市民自ら、人にやさしい暮らしを育むこと	17 保護、医療、福祉、健康などの生活環境が整い暮らしやすいこと	24 株移や暮かけによる市民同士のコミュニティづくりが実現していること	35 暮らしやすさを支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生	46 生活の便利さと環境保全の両方が実現していること	66 市民の財産である自然を守り、育てられていること	73 活気があり、開放的で温かいまちであること	74 いつも自然の恵みを感じられていること
	(B) 市民生活の豊かさ(役に立つ・便利・快適・楽しい)	2 市民が自慢できるまちであること	9 子どもが安心して育てる環境があること	19 治安の良い環境であること	26 子育て世代を支える環境が充実していること	37 市民、地域、行政が連携していること	48 豊かな緑に囲まれた生活が実現していること	68 日常生活に安心や喜びをもたらす場所があること	75 豊かな地域資源を宝に、楽しい体験ができるまちであること	76 訪れる人・住む人に配慮した心遣いや工夫があること
活動	(C) 持続的活動(伝える・維持する)	4 藤原市で活用できる様々な資源を有効活用していること	10 子どもが、住んでいる地域に誇りを持ち、地域で暮らすに誇りを感じていること	20 安全・安心を高める活動が盛んであり、ボランティアの精神が高いこと	28 地味な活動が盛んであり、ボランティアの精神が高いこと	39 身近にある緑が適切に保全されていること	60 市民の環境美化へ関わっていること	69 市民が利用する身近な施設が大切にされていること	77 藤原の魅力がダイナミックに発信されていること	78 常により良い地域にしようとする市民が活躍していること
	(D) 創造・推進活動(発展・チャレンジ)	5 地域で協働して、暮らしやすさを育む活動が行われていること	12 地域協働で、教育や人材育成に熱心な活動が行われていること	21 市民が協力し、思いやりのあるまちづくりが実現していること	29 いろいろな世代、いろいろな思いの交流が盛んであること	41 期間のどれたまを担う力が発揮されていること	61 先進的な取り組みが実現していること	70 様々な主体によって、身近な公共の場が維持管理されていること	79 市民の意識が高く、市民参加型のまちづくりが進んでいること	
意識	(E) 交流基盤(交流・つながり・連携)	6 隔でも気軽に市内の仲間を交流したり、得ることができること	13 地域が子どもを育てる環境であること	22 様々な世代が、快適に暮らすことができること	31 社会的弱者の方が快適に暮らすことができること	42 市民同士が協力し合いつながりがあること	62 周辺自治体や他地域と共に環境対策を進めていること	71 多様な連携を通じて、市民が望むサービスが提供されていること	80 市民と企業が交流できる機会や場があること	81 地域の記憶や文化が継承され、発展していること
	(F) 市民生活の基礎(学・育・育む・人材育成・仕組みづくり)	7 お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること	15 子どもたちが積極的に関与できる環境が実現されていること	23 福祉が充実し、子どもから高齢者まで守られていること	32 地域の中で学び合う雰囲気があること	44 河川や海岸が市民に開放されていること	64 商店街や大型店舗が共存し、活気あるまちになること	72 いろいろな市民の学びの場が充実していること	82 藤原ならではの取り組みが実現されていること	83 子どもから大人まで、文化に触れる環境が整っていること

④ 熱意と根拠ある未来戦略を

③ より効率的に価値の創出を

② 強みや魅力の維持・向上を

① 既制型の課題解決で価値向上へ

重点・ふじさわ未来課題

表 12 ふじさわ未来課題マトリックス(六会地区)